

## 第2回「第23回戦争遺跡保存全国シンポジウム熊本大会」実行委員会概要報告

□日時:平成30年11月23日(祝)15時~16時40分

□場所:熊本市立図書館(熊本市中央区大江町)2階集会室

- 1 参加者 堀浩太郎・三隅康資・伊藤利明・吉田正昭・宮川和夫・上田欣也・赤瀬恵・  
安藤富士記・石川幸彦・高谷和生 ※敬称略 ※司会:赤瀬恵

### 2 開会挨拶

……堀浩太郎熊本大会実行委員長

『子どもと歩く熊本の戦争遺跡』等の刊行を通して、熊本の戦争遺跡に向かいあった。ピースくまもと設立事務局活動と両輪として、協力しながら進めていきたい。



堀浩太郎熊本大会実行委員長開会挨拶

### 3 『戦争遺跡保存全国ネットワークニュース 第46号(2018.10.29発行)』

- ネットワークニュースの紹介、第22回戦争遺跡保存全国シンポジウム愛知県豊川大会報告
- 大会アピール文に関しは、前回紹介文を全国発送とした。宇佐平和ミュージアム、軍事資料館、人吉海軍航空基地の事例説明
- 第23回熊本大会の紹介は、次号(平成31年5月号か)で詳細報告となる予定。

### 4 「第23回戦争遺跡保存全国シンポジウム熊本大会」

#### (1)実施要綱・開催案の検討

- 国際交流会館では、大会2日目(25日)のホール利用は別団体が利用する。
- 新元号発布に関わり、熊本市内小中学校前期後半スタート日(26日)が見学会日となる。
- 見学はABC三コースを原案としたい。ただし、Cコース(西南戦争)については実施の有無を含め検討いただきたい。
- 各自での見学も可能であるので、西南戦争に関しては、コース設定せずに、紹介のみに留める。
- 人数が集まるかの課題はあるが、荒玉方面(荒尾二造・玉名飛行場)での設定も良いのではなかろうか。
- 発表資料集約・参加者名簿集約は、長野事務局で対応だが、資料印刷は地元での対応となる予定で、今年度豊川では180部印刷であった。
- 若者への啓発も含めて、当日の大会運営ボランティアの募集を行うのは如何だろうか。
- 見学会への一般応募・参加も考えられるが、かなり専門性の高い説明も必要であるので、一般むけではない様にも思う。県民の方々、一般向けには、来年も継続して実施予定の旅のよろこび様主催の「くまもと戦争遺産の旅」に絞った方が良いのではないか。
- 市民会館発着で、2コース分の大型バス2台の予約を宮川さんからお願いする。



第23回熊本大会実施要綱・開催案の高谷事務局長からの説明

#### (2)「タイムスケジュール(案)」及び「会場使用一覧(案)」

- 宴会場は城見櫓・アークホテル・KKRを仮押さえ中
- 城見櫓は最も近くロケーション良好だが、待機所・人数80人上限となる。アークホテルも10階でロケーション良好だが、一般客の夕食と混在する。KKRはお城の横からの絶景ロケーションとなり、80~120までは可能の会場である。
- 椅子・着席80席前後を確保し、人数増加にも対応できる「KKRホテル熊本」としたい。なお、会費は6000円(2時間フリードリンク・一部は郷土料理も)で設定したい。
- KKRは宿泊も可であり、高齢の参加者にも対応できやすい。
- 図書交換会は会計処理等もあり、まとまった人数が必要である。受付も同様である。
- 弁当手配は、京弁当・弁当のひらい等を予定し、金額(500円)に合わせ見本写真からお茶付きでセレクトしたい。

#### (3)各担当の配置・配当表(案)

- 役割に漏れが無いかの確認を、次回までをお願いします。
- 各団体等の役割分担での希望、業務可能な方々の人数・人選を徐々をお願いします。

#### (4)次回までの検討事項

ア これまでの大会テーマ

第22回愛知豊川大会「戦争遺跡の保存活用と次世代への継承」

第21回高知南国大会「今こそ戦争遺跡を平和のために」

第20回長野松代大会「近現代の戦争遺跡を調査・保存し、平和のために活用しよう  
～悲しみの砦を平和のいしずえに～」

イ 第23回熊本大会のテーマ 「 未定 ※次回で決定 」

※参照1 戦争遺跡保存全国ネットワークのHPトップ・ロゴ

「戦争遺跡を史跡・文化財に、語り伝えよう戦争のこと」も参照にしてください。

ウ これまでの記念講演内容と講演者

第22回愛知豊川大会「愛知県の戦争記念碑からみた戦争と国民」

名古屋市生涯学習部文化財保護室学芸員 伊藤 厚史

第21回高知南国大会「植木枝盛憲法草案と日本国憲法」

高知近代史研究会会長、土佐史談会副会長 公文 豪

第20回長野松代大会「発想の現場としてのマツシロ ～私の取材ノートから～」

日本児童文学者協会評議員、キムの十字架作者 和田 登

朗読劇「女たちのマツシロ2016」 ※20回の記念大会

エ 第23回熊本大会の記念講演内容と講演者

「講演者・テーマ： 未定 ※次回で決定

※参照2 講演者・テーマ「西南戦争・熊本城」「近代化遺産」「第六師団」

①案「熊本城と西南戦争(仮)」熊本城顕彰会・肥後考古学会会長 富田紘一氏

②案「熊本の近代化遺産(仮)」熊本大学五高記念館客員教授 磯田桂史氏

③案「第六師団と熊本(仮)」猪飼隆明氏もしくは瀬戸至誠氏

(5)関係者同士のメール協議・連絡事項等の情報の一元化、共有化と効率化の手立て

○メールリスト、グーグルグループの立ち上げを行い。戦争遺産フォーラムくまもと内での「掲示板」的な利用を進めたい。情報一元化、内容協議を深めたい。

5 その他

○次回の「第23回戦争遺跡保存全国シンポジウム熊本大会」「第3回現地実行委員会」を、平成31年1月20日(日)午後からに、「第4回現地実行委員会」を、平成31年3月17日(日)午後からに開催予定。

前半は「ピースくまもと設立準備事務局会」とする。

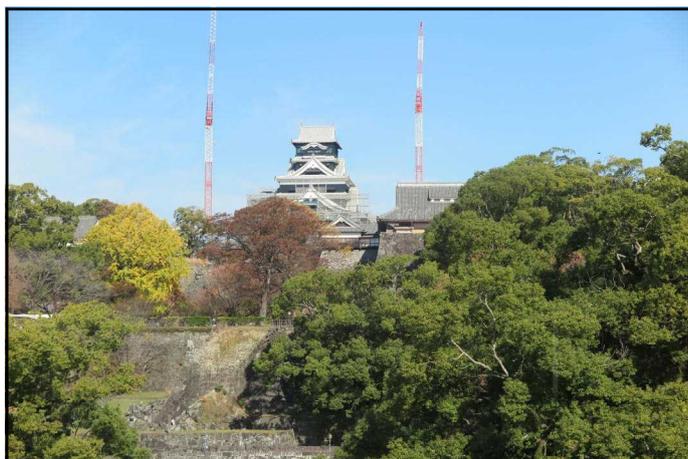


合志近代資産の会上田さん閉会挨拶

6 閉会挨拶

……合志の近代遺産を学ぶ会代表 上田欣也

前段のピースくまもと設立準備事務局会から長時間の協議ありがとうございました。各団体に協議すべき内容・項目等もありますので、次回に持ち寄ってください。



熊本地震からの復旧が進む  
熊本城、大天守閣  
平成30年11月23日



事務局連絡先

第23回戦争遺跡保存全国シンポジウム熊本大会実行委員会

事務局長 高谷 和生 (たかたに かずお)

☎ 865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5

☎ 携帯 090-1513-528

☎ メールアドレス takayanagi912@yahoo.co.jp

☎ HP <http://www.kumamoto-senseki.net/>